



「お客さま本位の業務運営の基本方針」の取組状況 (2022年度)



清水銀行

- ◆当行は、経営理念に掲げている「お客様に親しまれ、喜ばれ役にたつ銀行をつくる」に基づき、地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を認識し、役職員1人ひとりが高い倫理観を持ち、誠実に業務に取り組んでおります。
今後もより良い業務運営の実現に向け、以下の基本方針を制定するとともに、「お客さま本位の業務運営の基本方針」の取組状況の集約・検証・公表を行い、基本方針や取組施策の見直しを行うことで、より一層お客さま本位の業務運営となるよう改善を続けてまいります。
- ◆金融庁が2017年3月30日に公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」の主旨を踏まえ、2017年6月28日に策定した「お客さま本位の業務運営の基本方針」(2023年6月30日改定)に基づく、2022年度における当行の取組状況について公表いたします。

- ◆当行は、お客さまの利益を最優先する業務運営に取り組んでまいります。当行は、お客さまのニーズに応じた商品ラインナップの整理・拡充を行うとともに、お客さま1人ひとりのニーズにあった商品・サービスをご提案することで「お客さまの最善の利益」の実現に努めております。
- ◆当行役職員は、お客さまとの対話を通じて、お客さまのご意向を確認したうえで、お客さまのご意向、知識、経験等にあわせた運用のご支援を行ってまいります。

お客さま本位の業務運営の実践

お客さまの最善の利益を追求（長期・積立・分散）

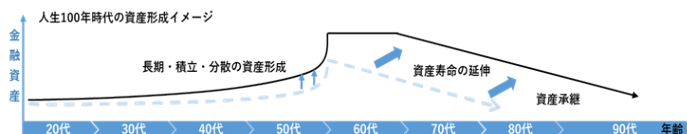
重要情報シートの活用



個人コンサルシートの導入



お客さまニーズに応じた商品ラインナップの整理・拡充



多様な銀行利用者のニーズに応じた金融サービスの提供

高齢者等向けサービス拡充

後見制度支援サービス拡充



お客さまの金融リテラシー向上に資する取り組み実施

職域セミナー、ウェビナーの実施

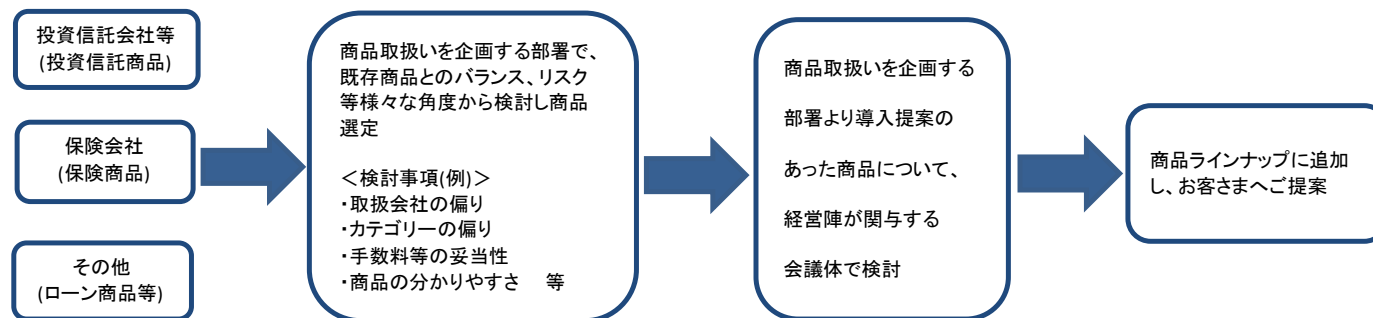


NISA制度・iDeCo等



- ◆当行では、当行または当行のグループ会社（以下、「当行等」といいます）とお客さまの間、ならびに、当行等のお客さま相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、行内規則として「利益相反管理規則」を定め、「利益相反管理方針の概要」を、当行ホームページにて公表しております。当行は、利益相反を適切に管理すべく、利益相反管理体制を整備し、適正な業務を遂行しております。
- ◆当行は、当行が受け取る手数料等の多寡や商品提供会社との関係によってお客さまの利益が不当に損なわれることを防止するため、営業部門から独立した管理部門による、新たに取扱う投資信託や保険等の預かり資産の選定プロセスの検証および販売動向等のモニタリングを行い、内部管理態勢を強化しております。

商品導入までのイメージ



※お客さまにご提案する投資信託や保険等の金融商品について、当行のグループ会社から提供を受けることはありません。

- ◆当行は、お客さまにご負担いただく手数料等について、分かりやすい丁寧なご説明に努めております。
- ◆投資信託については、商品ごとの手数料等を容易に比較いただけるよう、商品のご説明時に「投資信託お申込み手数料一覧」をお渡ししております。また購入時においては、タブレット上で手数料等を必ずご確認くださいの上でお申込みを受付することとしております。
- ◆外貨建保険については「概要資料」にて当行が受け取る手数料についてご説明のうえ、タブレット上で募集に関する確認事項をご確認いただいた上でお申込みを受付することとしております。

投資信託お申込み手数料一覧

[illegible]

HP上でも費用等について分かりやすく表示しております

ファンド一覽									
最終日：2023年05月17日現在 評価日：2023年04月30日現在									
134件のファンドがございます。									
基本情報		リターン・費用等							
お気に入り登録		チェックした投資信託を（※5つまで選択可）						比較する	
カテゴリ	お気に入り	ファンド名	運用会社	基準価額(円)	1年リターン	3年リターン(年率)	申込手数料	信託報酬等(税込)	比較
新興市場(グローバルNISA)	★	68MAYS 全世界株式インデックス	三菱UFJ国際投信	44,346	+4.74%	+20.13%	0%	0.66%	☐
新興市場(国際株式型)	★	50年度配当再投資(株4国際選定)	野村アセットマネジメント	16,915	+4.04%	+23.23%	2.2%	0.55%	☐
新興市場		フィデリティ・世界新興成長株(ハビ)「豊田・デンバカー・ハンター」	フィデリティ投信	18,892	-1.10%	+13.64%	3.3%	1.65%	☐
新興市場(国際株式型)	★	フィデリティ・世界新興成長株(ハビ)「豊田・デンバカー・ハンター」	フィデリティ投信	23,594	+6.24%	+22.45%	3.3%	1.66%	☐
新興市場(国際株式型)	★	フィデリティ・世界新興成長株(ハビ)「宇野・配当・1割」上乗付(デンバカー・ハンター)	フィデリティ投信	9,589	-1.00%	--	3.3%	1.67%	☐
新興市場(国際株式型)	★	フィデリティ・世界新興成長株(ハビ)「毎月・宇野配当・1割」(豊田・デンバカー・ハンター)	フィデリティ投信	10,497	+6.34%	--	3.3%	1.60%	☐

お客さまへの重要な情報の分かりやすい提供

原則5(注1)～(注5)

- ◆当行は、各金融商品のリスクや費用、パッケージ化の有無、利益相反について等、重要な情報を分かりやすくご提供するため、「重要情報シート」を導入いたしました。重要情報シートに記載いたしました「質問事例」は、お客さまと販売員との対話を促し、お客さまの理解を深めていただくことを目的としております。
- ◆当行は、お客さまへの重要な情報の分かりやすい提供に努めております。

個別商品編(保険)

[illegible][illegible][illegible]

- ◆当行は、お客さまの知識や投資経験に合わせ、目論見書や商品概要書、タブレット等を活用し、リスクやリターン、手数料等の費用について、丁寧なご説明とわかりやすい情報の提供を目指しております。
- ◆当行は、ゴールベースの運用を分かりやすく説明するツールとして、ウェルスアドバイザー社の提供する「Wealth Advisors」を導入し、同種の商品のリスクリターンの比較や、既に保有されている投資信託を含めたポートフォリオ提案を行っております。



◆当行は、お客さまのニーズに幅広くお応えできるよう、継続的に商品ラインナップの充実を図っております。2022年度は投資信託を7商品、保険を1商品新たに導入いたしました。

※なお、当行は「金融商品の組成に携わる事業者」ではないため、原則6(注3)に対応する箇所はございません。

投資信託ラインナップ（2023年3月末）

カテゴリー	取扱い数	比率
国内債券型	3	2.7%
国内株式型	9	8.2%
国内リート型	4	3.6%
海外債券型	33	30.0%
海外株式型	33	30.0%
海外リート型	7	6.4%
バランス型	21	19.1%
その他	0	0.0%
合計	110	100.0%

（※うち、7商品はつみたてNISA専用商品です）

保険商品ラインナップ（2023年3月末）

カテゴリー	取扱い数	比率
定額個人年金保険(円建)	1	2.5%
定額個人年金保険(外貨建)	5	12.5%
変額個人年金保険(円建)	0	0%
変額個人年金保険(外貨建)	8	20%
一時払い終身保険(円建)	7	17.5%
一時払い終身保険(外貨建)	12	30%
個人年金保険(平準払)	2	5%
終身保険(平準払)	1	2.5%
がん保険	2	5%
医療保険	2	5%
その他	0	0%
合計	40	100.0%

2022年度投資信託販売上位5銘柄

順位	投信会社名	商品名	投資対象	分配周期
1	フィデリティ投信	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	海外REIT	毎月
2	三井住友トラスト・アセットマネジメント	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	国内REIT	毎月
3	野村アセットマネジメント	のむらップ・ファンド(普通型)	内外資産複合	年1回
4	野村アセットマネジメント	のむらップ・ファンド(積極型)	内外資産複合	年1回
5	あおぞら投信	あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2022-07	内外資産複合	年1回

2022年度一時払い保険販売上位5銘柄

順位	保険会社名	商品名	商品種類
1	T&Dフィナンシャル生命	生涯プレミアムワールド5	一時払終身保険
2	日本生命	ロングドリームGOLD3	一時払終身保険
3	第一フロンティア生命	プレミアカレンシー3	個人年金保険
4	住友生命	ふるはーとJロードグローバルⅡ	一時払終身保険
5	明治安田生命	えらべる外貨建一時払終身	一時払終身保険



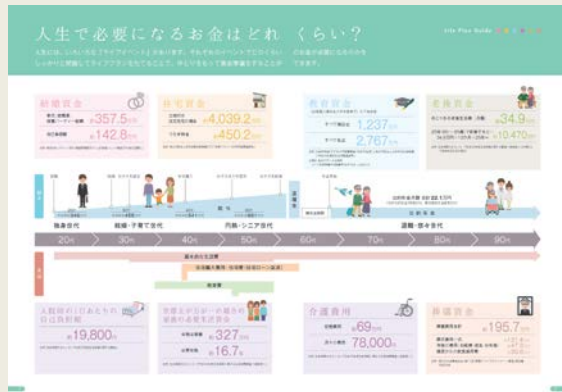
基本方針 5-(2)

お客さまへの最適なサービスの提供

原則6(注1)(注2)

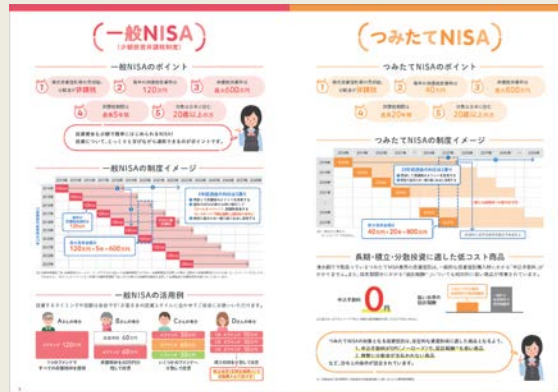
- ◆当行では、お客さまに最適なご提案ができるよう、「ライフプランガイド」「非課税制度活用ガイド」「Wealth Advisors」等を用いて、お客さまのライフステージごとに必要なお金を確認し、資産の色分けについて、お客さまと一緒に考えてまいります。
- ◆ご提案する商品に類似する商品がある場合には、あわせてその商品もご案内し、お客さまが納得して金融商品を選んでいただけるよう努めております。

ライフプランガイド



ライフステージごとお客さまに合わせた
ご提案を行っております

非課税制度活用ガイド



NISA制度等を分かりやすくご案内

Wealth Advisors



当行取扱い投資信託のリスク・
リターン等の比較が可能です



清水銀行

お客さまへの最適なサービスの提供

◆投資信託や保険等の預かり資産販売にあたっては、ご提案の都度ヒアリングシートを使用し、お客様の投資の知識・経験、金融資産の保有状況、取引目的等を確認させていただいた上で、お客様のニーズに沿ったご提案を行ってまいります。

投資信託ラインアップ

國際株式

國際 REIT

- ・ワールド・リーグ・オープン
- ・フィギュアスケート・ワールド・チャンピオンズ

國際債券

- ロボット、テクノロジー関連投資ファンド『ロボテック』
- 通信関連に 半導体投資ファンド
- 中国向け、ヘルスケア投資ファンド『新薬』
- 中国向け、フィナンシャル投資ファンド
- ワールド・インフラストラクチャー投資ファンド『世界インフラ』
- 中国向け、バイオ・ナノ投資ファンド
- グローバル・リソース投資ファンド
- グローバル・モビリティ・サービス投資(グローバル・Mob)
- ワールド・リソース・インフラ投資
- 中国向け、テクノロジー投資ファンド
- 中国向け、リアル・エステイト投資ファンド
- ワールド・リソース・インフラ投資ファンド(ビスト・ワールド)
- ファミリアス・実業投資ファンド
- 中国向け、環境産業投資ファンド(THESG)
- 中国向け、
- デジタル・トランスフォーメーション投資(ゼロ・コンタクト)
- SHTA(中国向け、テクノロジー投資)
- 中国向け投資(中国向け)
- ファミリアス・インフラ投資(SDAQ100)
- 中国向け、資源産業投資(中国向け、バイオ)

- ・高村留社債券オープン
- ・メキシコ債券オープン『アミーゴ』
- ・三井住友債券オープン『ポンド・オープン』
- ・みずほ日本債券オープン『セリヤとコアラ』
- ・ブラジル・ポンド・オープン
- ・野村インド債券ファンド
- ・トルコ・ポンド・オープン
- ・ドイツ高格付カナダドル債券オープン
- ・グローバル・ソブリン・オープン
- ・アモラ・パシフィック・ソブリン・オープン

陳式太極 陳金龍

国内 債券

・PMHAM物価変動国債ファンド『未来予想』

国内 REIT

- ・MHAM 3-REITインデックスファンド『ビルオーナー』
- ・3-REITリサーチオープン

つみたてNISA専用ファンド

FreeTOPIX インデックス / Free26P300 インデックス / Free26P300
7616 プラス / tMAX15 業務用複式インデックス

[illegible]

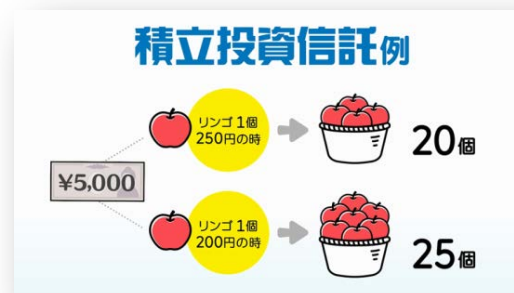
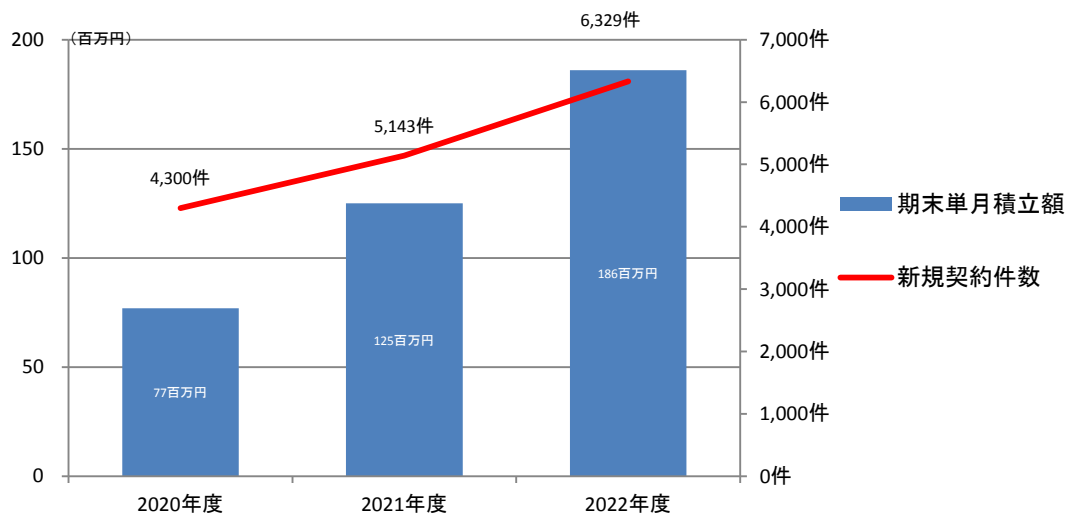
※当社は商品サービス提供中に保険会社から損害・苦情を受けている保険者に限って営業しております。

(2023年5月16日 修改)

9-4-75-006 (2023.1)

◆当行では、特に資産形成層や投資経験の少ないお客さまに対して、投資信託や保険等の預かり資産をご説明する際、長期的に安定した運用成果をご享受いただけるよう「長期・積立・分散」による投資をご案内しております。また、ご来店いただくお客さまに積立投資信託について知っていただくため、店頭にて、ドルコスト平均法等を分かりやすくご案内しております。

積立投資信託の新規契約件数・期末単月積立額



◆当行では満70歳以上のお客さまが投資信託や保険等の預かり資産の提案をご希望された場合、原則としてご親族さまの同席をお願いしております。ご親族さまが同席できない場合には、当行側の担当者と役席者の複数名で面談し、お客さまに十分ご理解いただけるよう努めるとともに、アフターフォローの際に、ご親族さまに同席をお願いする等、お客さまとご親族さまにもご理解をいただけるよう努めております。

「ご親族同席によるお手続きのすすめ」チラシ

ご親族同席によるお手続きのすすめ

満70歳以上のお客様が、生命保険にご加入いただく際に、**ご親族の方の同席**をお願いしております。

【同席いただく理由】

- ◆ 保障内容や保険料などをご親族と一緒に確認いただくことで、安心・納得したうえで申し込みが可能です。
- ◆ 万一に備えて、ご親族にも契約の存在や契約の内容について知っておいただくことが重要です。

【ご同席いただきたい方】

- 子・孫
- 配偶者
- 兄弟姉妹
- 甥・姪

長期にわたり、契約者様をサポートできる
お子様世代の方の同席を特におすすめします。

~~~~~

**ご同席いただけない場合・・・**

- ※ 清水銀行の担当者が複数名でお手続きをさせていただきます。
- ※ ご親族の方への訪問・電話等により説明を行わせていただく場合があります。
- ※ お客様ご本人からご親族の方に保険の申込について相談いただきその結果を確認させていただきます。

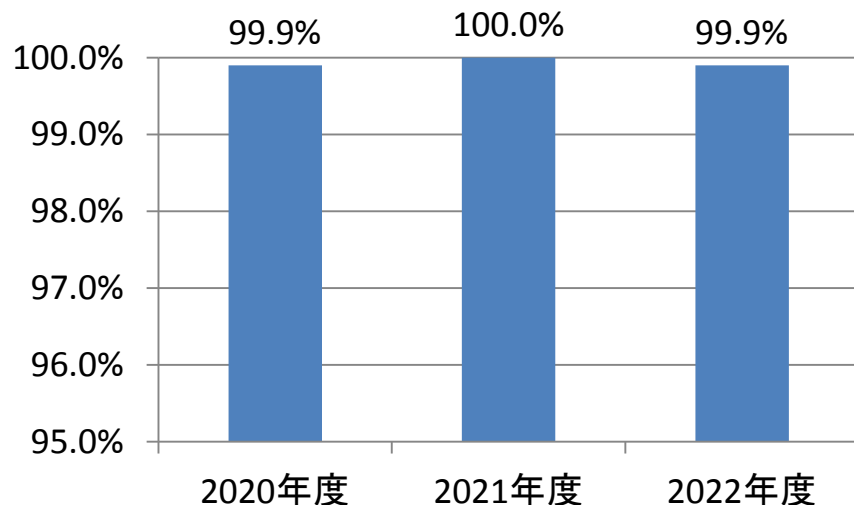
~~~~~

お問合せは
清水銀行 _____ 担当 ☐ ☐ まで (011-110)

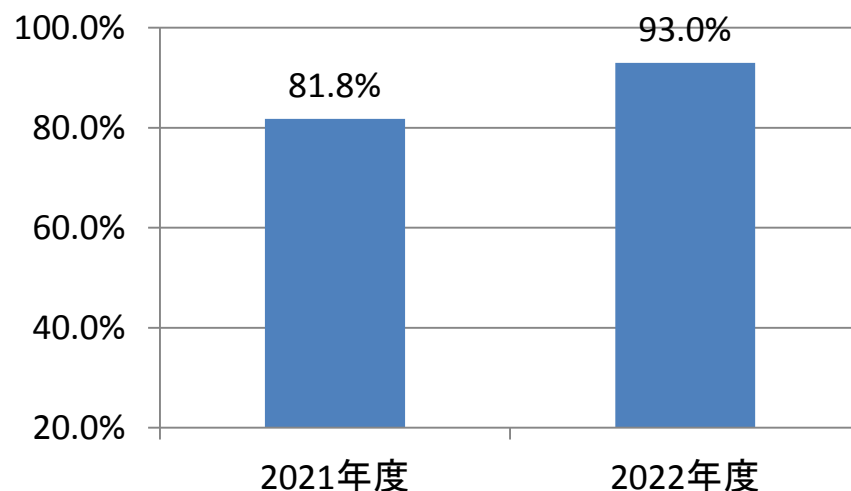


- ◆当行は、投資信託や保険等の預かり資産の販売後のアフターフォローが重要であると考えております。投資信託については、損失の出ているお客さまや、基準価額の大幅な下落時、分配金の引下げ時等の場面において、原則お客さまと対面のアフターフォローを行っております。
- ◆外貨建保険や変額保険をご契約されている高齢のお客さまに対しては、最低年1回、契約内容等をご説明するアフターフォローを実施しております。

投資信託販売後のアフターフォロー実施状況



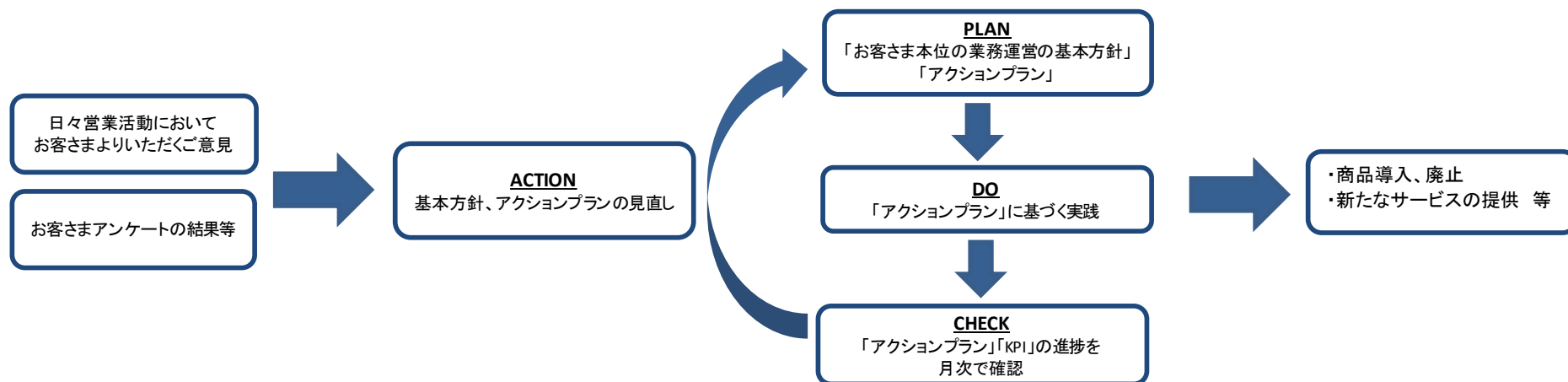
外貨建保険販売後のアフターフォロー実施状況



◆ 当行は、お客さまの最善の利益を追求するため、またお客さまに心から満足いただき行員がやりがいを得られることを目指して、当行の評価体系について以下の見直しを行っております。

- ✓「長期・積立・分散」の定着を促すため、預かり資産残高と積立投資信託サービスに重点を置く評価体系としております。
- ✓個人役務手数料の評価目標に対し、項目ごと(投資信託、金融商品仲介等)の目標を設けておりません。
- ✓当行は、営業担当者の評価がお客さまからいただく手数料の多寡に影響されない評価体系としております。

- ◆当行は、「お客さま本位の業務運営」の取組状況を確認するため、リスク性金融商品の購入等をされたお客さまに対し、お客さまアンケートにご協力いただいております。アンケート結果については、本部で分析のうえ、営業店行員に還元し、商品・サービスの向上に活用しております。
- ◆また、お客さまへのアンケート調査結果等を踏まえ、「お客さま本位の業務運営」を可能とするアクションプランを策定しております。アクションプランは管理部門が進捗管理を行い、経営会議等に報告する態勢としております。



- ◆ 当行役職員は、当行取扱いの投資信託や保険等の預かり資産の理解を深め、運用に関する知識を最新情報にアップデートすることを目的として、web勉強会に積極的に参加し、お客さまに最適なお提案ができるよう努めております。
- ◆ また、2年目行員を対象に4ヶ月間の資産運用研修を実施しております。この研修は、ウェルスアドバイザー社が提供するプログラムを用いて、行員自らが資産運用シミュレーションを行い、その状況をアウトプットすることにより、お客さまからのご質問に適切に対応できる行員の育成に努めております。
- ◆ お客さまの資産形成のご支援のため、行員1人ひとりが高い専門性や倫理観をもつことができるよう、FP等の公的資格の取得支援や、階層別等に各種研修会や本部トレーニーを行っております。

(行員向け行内研修等の実施回数・延べ受講者数 2022年度 67回 6,677人)

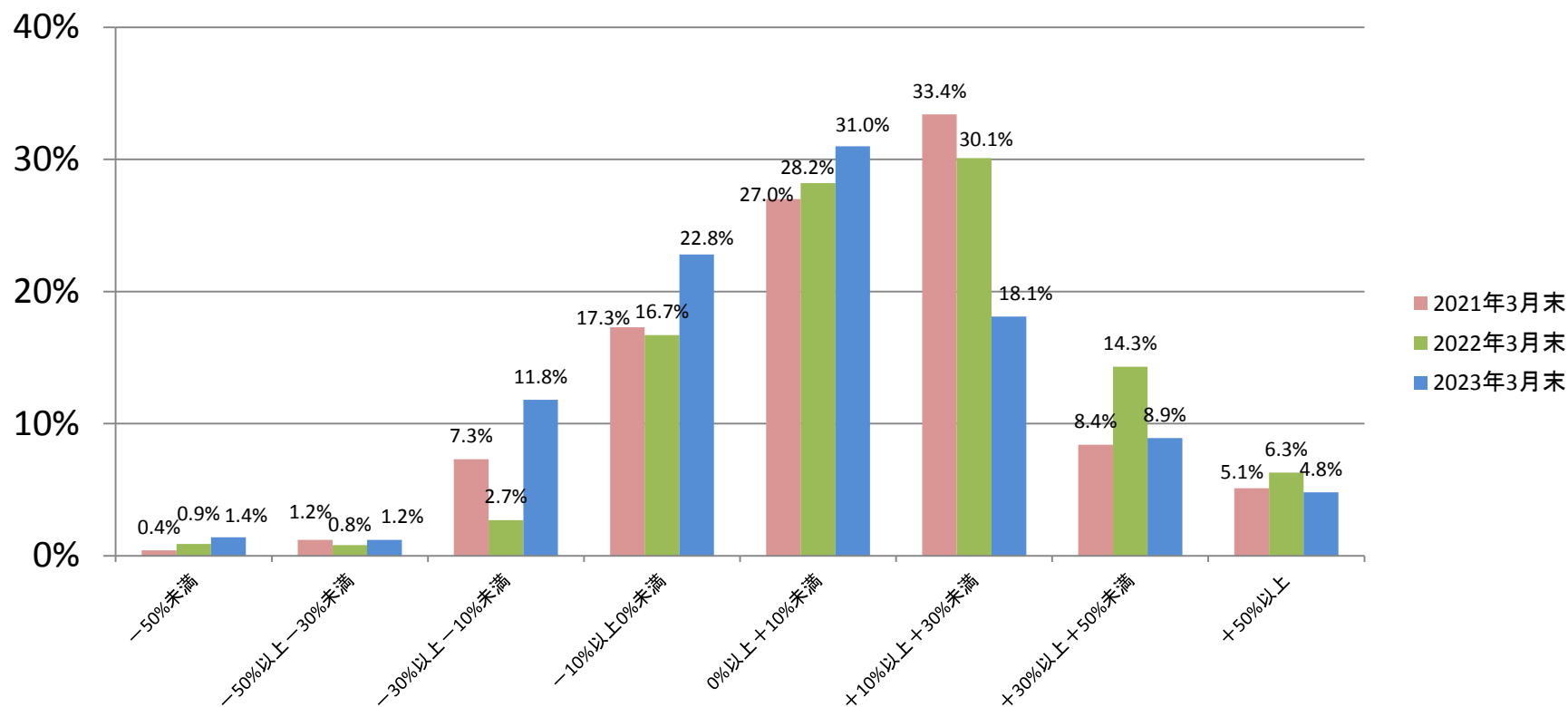
(FP 関連資格延べ取得者数 2022年度 522人)



投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて

◆投資信託の運用損益別顧客比率

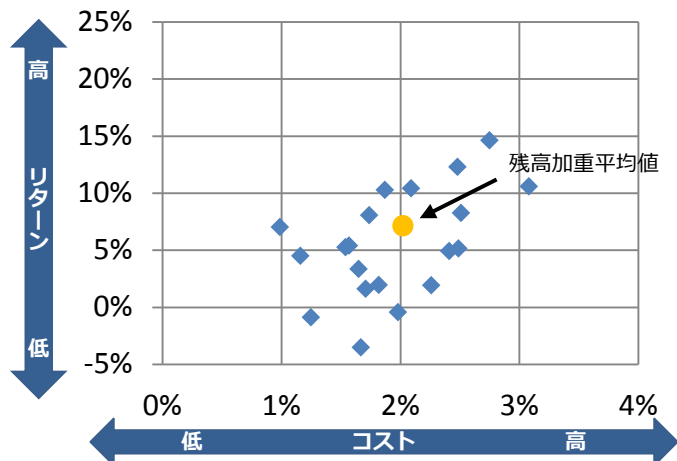
- ・2021年3月末時点における運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は73.8%となりました。
- ・2022年3月末時点における運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は78.9%となりました。
- ・2023年3月末時点における運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は62.7%となりました。



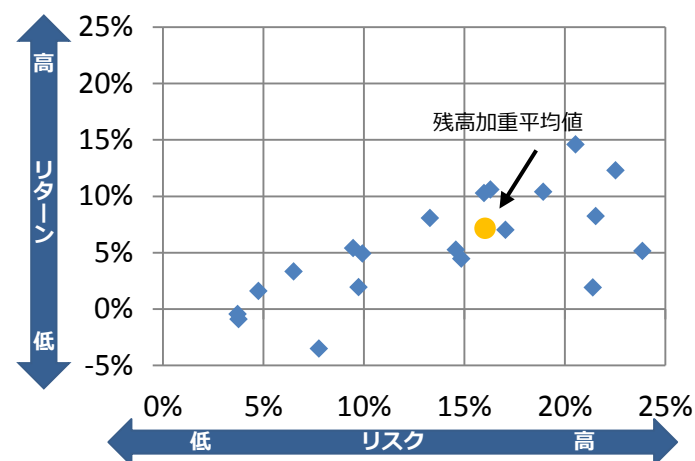
投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて

◆投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン(2023年3月末)

預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン



預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン



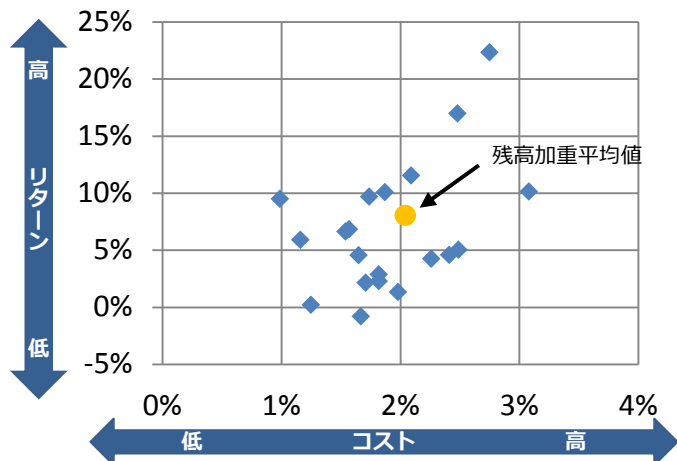
銘柄名	コスト	リスク	リターン	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1.フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09%	18.92%	10.40%	11. ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	2.26%	21.39%	1.92%
2.ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	2.49%	23.86%	5.14%	12. グローバル・ソブリン・オープン(3ヶ月決算型)	1.71%	4.75%	1.60%
3.のむらップ・ファンド(普通型)	1.57%	9.46%	5.40%	13. 三菱UFJグローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	1.65%	6.50%	3.34%
4. J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.54%	14.58%	5.25%	14. ロボット・テクノロジー関連株ファンド	2.48%	22.52%	12.30%
5. 野村インド債券ファンド(毎月分配型)	2.41%	9.93%	4.92%	15. グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	16.30%	10.59%
6.投資のソムリエ	1.98%	3.72%	-0.44%	16. MHAM株式インデックスファンド225	0.99%	17.04%	7.02%
7. MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.16%	14.85%	4.48%	17. 次世代通信関連世界株式戦略ファンド	2.51%	21.54%	8.24%
8. のむらップ・ファンド(積極型)	1.74%	13.28%	8.06%	18.トレンド・アロケーション・オープン	1.67%	7.76%	-3.52%
9. MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	1.82%	9.74%	1.95%	19. 東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.76%	-0.90%
10. netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75%	20.53%	14.60%	20. グローバル・ハイインカム・ストック・ファンド	1.87%	15.98%	10.28%
				残高加重平均値	2.02%	16.03%	7.16%



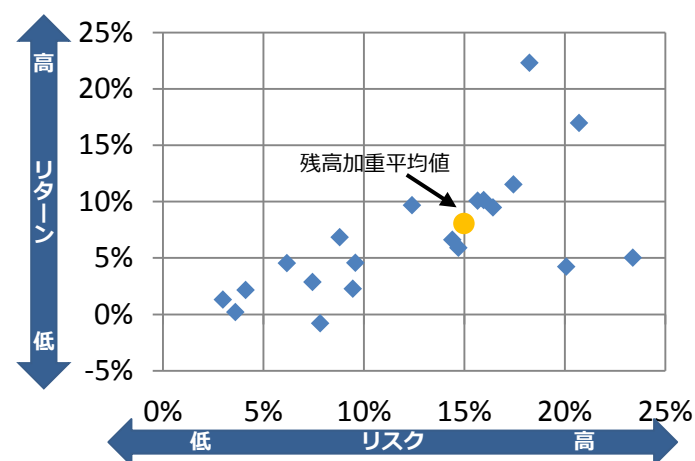
投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて

◆投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン(2022年3月末)

預かり資産残高上位20銘柄のコスト・リターン



預かり資産残高上位20銘柄のリスク・リターン



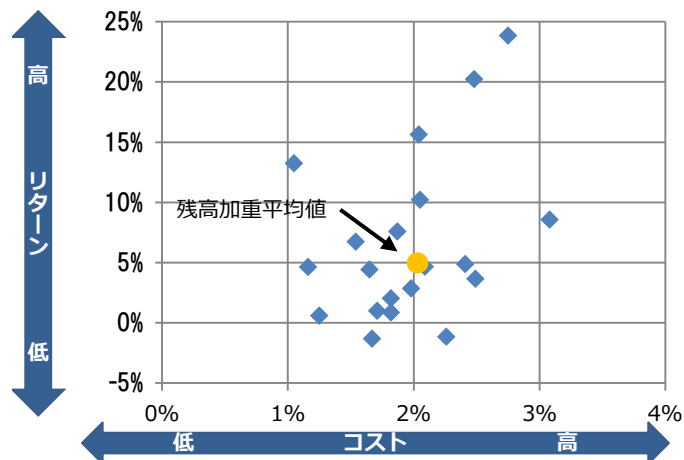
銘柄名	コスト	リスク	リターン	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1.フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09%	17.45%	11.53%	11.ロボット・テクノロジー関連株ファンド	2.48%	20.71%	16.96%
2.ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	2.49%	23.38%	5.02%	12. グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.96%	10.13%
3.野村インド債券ファンド(毎月分配型)	2.41%	9.58%	4.57%	13. netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75%	18.24%	22.31%
4.ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	2.26%	20.07%	4.24%	14. J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.54%	14.40%	6.62%
5.投資のソムリエ	1.98%	2.99%	1.32%	15. トレンド・アロケーション・オープン	1.67%	7.83%	-0.80%
6.のむらっぴ・ファンド(普通型)	1.57%	8.80%	6.83%	16.東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.60%	0.21%
7. MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.16%	14.70%	5.89%	17. MHAM株式インデックスファンド225	0.99%	16.42%	9.49%
8. MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	1.82%	9.45%	2.27%	18.のむらっぴ・ファンド(積極型)	1.74%	12.39%	9.68%
9.三菱UFJグローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	1.65%	6.17%	4.55%	19. グローバル・ハイインカム・ストック・ファンド	1.87%	15.66%	10.08%
10. グローバル・ソブリン・オープン(3ヶ月決算型)	1.71%	4.12%	2.15%	20. ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	1.82%	7.45%	2.87%
				残高加重平均値			
				2.04% 14.97% 8.07%			



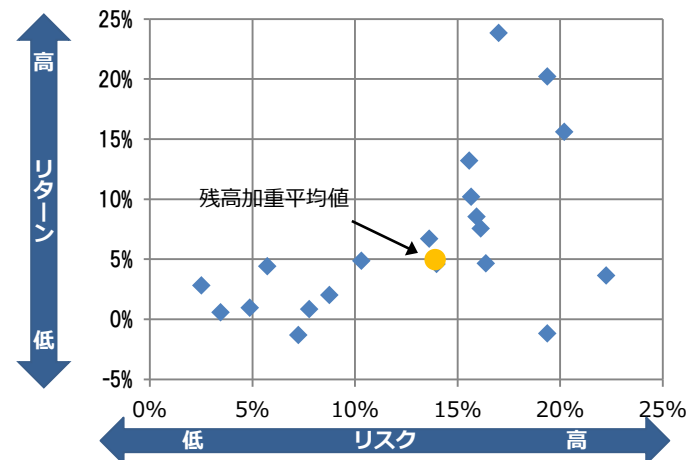
投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて

◆投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン(2021年3月末)

預かり資産残高上位20銘柄のコスト・リターン



預かり資産残高上位20銘柄のリスク・リターン



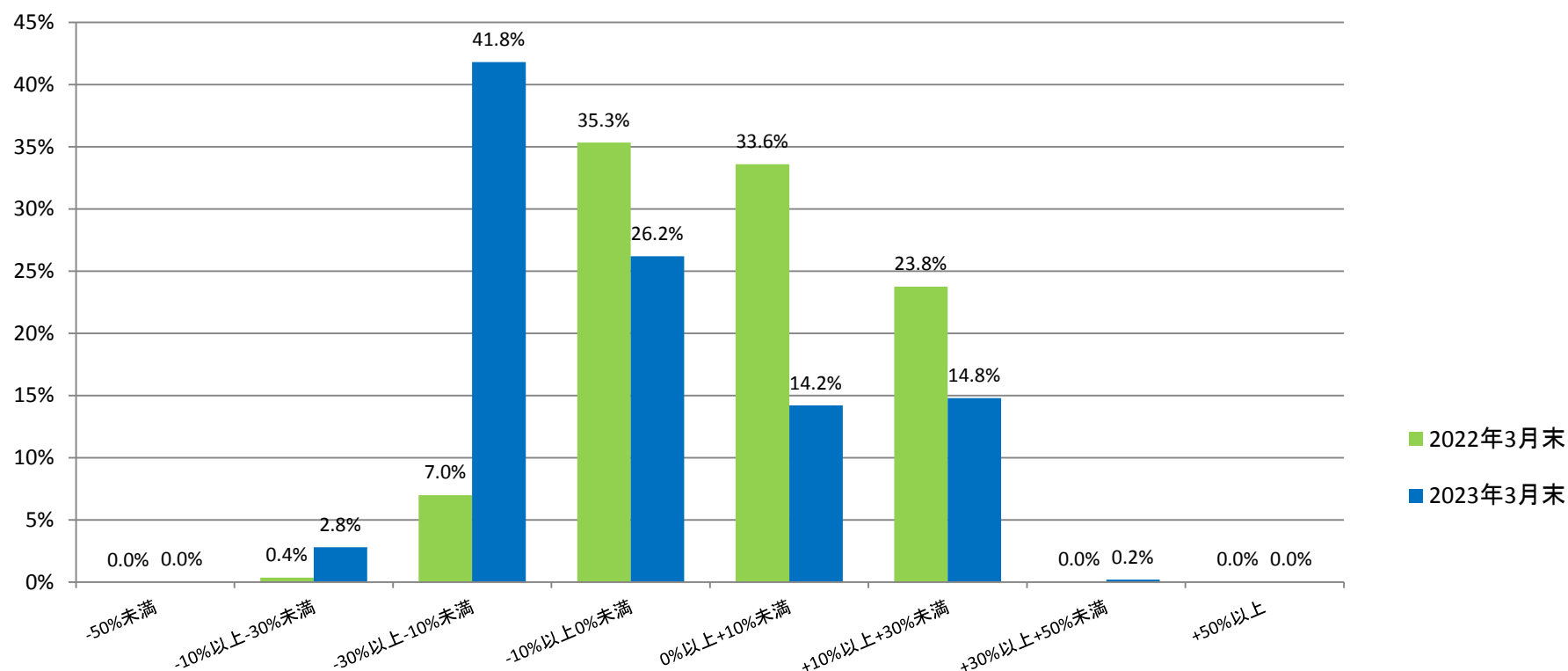
銘柄名	コスト	リスク	リターン	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1.フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09%	16.38%	4.65%	11.J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.54%	13.63%	6.71%
2.ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	2.49%	22.25%	3.63%	12.トレンド・アロケーション・オープン	1.67%	7.25%	-1.33%
3.野村インド債券ファンド(毎月分配型)	2.41%	10.32%	4.86%	13.ロボット・テクノロジー関連株ファンド	2.48%	19.38%	20.22%
4.MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	1.82%	8.76%	2.00%	14.グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.93%	8.55%
5.ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	2.26%	19.38%	-1.18%	15.MHAM株式インデックスファンド225	1.05%	16.57%	13.21%
6.MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	1.16%	13.98%	4.60%	16.女性活躍応援ファンド	2.04%	20.20%	15.60%
7.三菱UFJグローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	1.65%	5.74%	4.41%	17.ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	1.82%	7.78%	0.84%
8.グローバル・ソブリン・オープン(3ヵ月決算型)	1.71%	4.87%	0.96%	18.グローバル・ハイインカム・ストック・ファンド	1.87%	16.13%	7.55%
9.投資のソムリエ	1.98%	2.52%	2.82%	19.ニッセイ健康応援ファンド	2.05%	15.67%	10.19%
10.東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25%	3.45%	0.58%	20.netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.57%	17.00%	23.83%
				残高加重平均値	2.03%	13.90%	4.97%



外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPIについて

◆運用損益別顧客比率

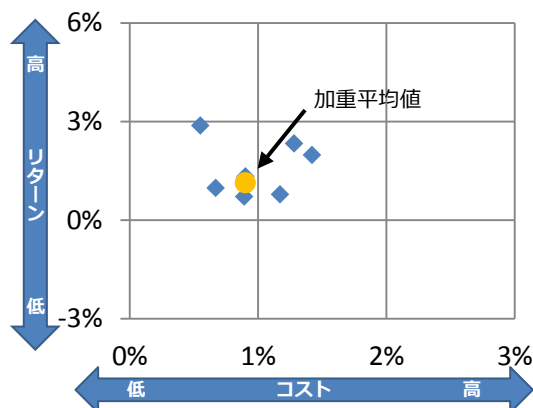
- ・2022年3月末時点における運用評価率がプラスになったお客さまの比率は57.4%となりました。
- ・2023年3月末時点における運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は29.2%となりました。



外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPIについて

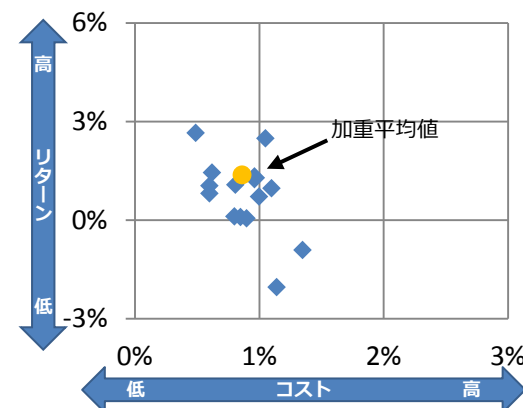
◆銘柄別コスト・リターン

銘柄別コスト・リターン（2022年3月末）



銘柄名	コスト	リターン
1. 生涯プレミアムワールド2	0.55%	2.88%
2. 生涯プレミアムワールド3	0.89%	0.72%
3. デュアルドリーム	1.42%	1.98%
4. プレミアカレンシー・プラス	0.67%	0.98%
5. プレミアジャンプ・年金(外貨建)	1.17%	0.78%
6. プレミアジャンプ2・年金(外貨建)	1.28%	2.33%
7. ロングドリームGOLD	0.90%	1.33%
加重平均値	0.90%	1.14%

銘柄別コスト・リターン（2023年3月末）



銘柄名	コスト	リターン	銘柄名	コスト	リターン
1. 生涯プレミアムワールド2	0.49%	2.65%	8. プレミアカレンシー・プラス2	0.96%	1.29%
2. 生涯プレミアムワールド3	0.80%	0.11%	9. プレミアジャンプ・年金(外貨建)	1.00%	0.72%
3. 生涯プレミアムワールド4	0.90%	0.05%	10. プレミアジャンプ2・年金(外貨建)	1.10%	0.97%
4. デュアルドリーム	0.85%	0.09%	11. プレミアジャンプ3・年金(外貨建)	1.35%	-0.91%
5. ファイブテンワールド	0.60%	1.05%	12. プレミアベスト	1.14%	-2.04%
6. ふるはーとJロードグローバル	1.05%	2.49%	13. 夢のプレゼント	0.62%	1.45%
7. プレミアカレンシー・プラス	0.60%	0.81%	14. ロングドリームGOLD	0.81%	1.08%
			加重平均値	0.86%	1.38%

- ✓ 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- ✓ 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

